

# 事務事業実績測定調書

R4調書番号 824

事務事業名称	選挙管理委員会運営事務										
測定年度	2022(R4)年度		部	選挙管理委員会事務局			課	選挙管理委員会事務局			
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標		6.計画の推進に向けた基盤づくり								
	施策目標		31.持続可能な行財政運営を進めます								
	実行計画名										

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		年度	～	年度まで
根拠法令等	地方自治法、公職選挙法				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	選挙管理委員			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	委員会の開催に支障が生じる			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	適正な委員会の運営が出来る状態。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定例委員会の開催</li> <li>・臨時委員会の開催</li> </ul>				

## 2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)				インプット (活動)							
			適正な委員会の運営が出来る。				委員会を円滑に進められるよう体制等を充実させる。							
指標設定	指標説明		定例委員会実施率 【算出式:定例委員会の開催回数 /定例委員会予定回数(12回)× 100】				定例委員会の開催回数							
	指標種類						単位	%		単位	回			
	指標数値						R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)						100	100	100	100	12	12	12	12
	実績						75	100	100		9	12	12	
達成度														

## 3. 人員体制

(人)

	R4実績
正職員	0.70
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	4.00
附属機関委員	0.00

(千円)

## 4. 決算額

		R2決算額	R3決算額	R4決算額	(参考)R4予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	6,380	6,286	5,468		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	2,652	2,652	2,652		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	9,032	8,938	8,120		
物件費計	0	0	0	78	0.0%	
歳出計	9,032	8,938	8,120			
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	0	0	
一般財源（物件費に充当されるもの）	0	0	0	78		

## 5. 総括的分析

総括的分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定例委員会の開催12回(議案数72)</li> <li>・臨時委員会の開催8回(議案数15)</li> </ul> 第26回参議院議員通常選挙および統一地方選挙、大阪府条例制定請求者署名簿審査のため、臨時委員会を開催。
-------	---

## 6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	適正な委員会の運営に努める。

# 事務事業実績測定調書

R4調書番号 825

事務事業名称	選挙啓発事業										
測定年度	2022(R4)年度			部	選挙管理委員会事務局			課	選挙管理委員会事務局		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり									
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます									
	実行計画名										

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	選択的事业	区分	一般事務事業
事業期間	不明	年度	～		年度まで
根拠法令等	公職選挙法				
関係補助金名称			サンセット	～	
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	選挙権を有する市民			
	サブターゲット	将来選挙権を有することとなる市民			
	ターゲットが抱える課題	市民に対して、選挙期日や投票場所等、選挙執行に関する啓発を行う必要がある。			
	ターゲットが抱える課題	各種選挙における投票率が低下しており、特に若年層の投票率が低い状況にある。			
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	選挙執行の周知や投票方法の啓発等を通して、選挙権を有する市民の投票意識が高まり、投票率が高まっている状態。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出前授業や模擬投票による啓発活動の実施</li> <li>・枚方市明るい選挙推進協議会と協働による白バラ講座の開催</li> <li>・ポスターコンクールの実施</li> <li>・機関紙白ばらの発行</li> </ul>				

## 2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル	アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)	インプット (活動)	
	選挙執行の周知や投票方法の啓発等を通して、選挙権を有する市民の投票意識が高まり、投票率が高まっている。	市民が選挙執行に関する啓発活動に参加する機会が増える。	選挙執行に関する啓発活動を実施。	
指標設定	選挙に関する出前授業を受け、政治や選挙に関心を持った児童・生徒数の割合	選挙に関する出前授業を受けた児童・生徒数	小・中学生や高校生を対象とした選挙に関する出前授業の実施校数	
	単位	単位	単位	
	%	人	校	
	指標種類	増加することが良いとされる指標	増加することが良いとされる指標	増加することが良いとされる指標
	指標数値	R2 R3 R4 R5	R2 R3 R4 R5	R2 R3 R4 R5
目標 (見込み)	80 80 80 80	500 500 500 500	5 5 5 5	
実績	74 0 83	331 0 237	1 0 3	
達成度	104%	47%	60%	

## 3. 人員体制

(人)

	R4実績
正職員	2.60
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

(千円)

## 4. 決算額

		R2決算額	R3決算額	R4決算額	(参考)R4予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	15,153	14,928	20,311		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	15,153	14,928	20,311		
	物件費計	827	742	923	1,153	80.1%
	歳出計	15,980	15,670	21,234		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	0	0	
一般財源（物件費に充当されるもの）		827	742	923	1,153	

## 5. 総括的分析

総括的分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出前授業：市内小学校2校、中学校1校で出前授業を実施し、選挙に関心を持った児童・生徒数の割合は目標を達成したが、授業を受けた児童・生徒数および出前授業の実施校数が目標に届かなかったのは、コロナの影響により出前授業の実施回数が減少したことによるものである。</li> <li>・小中学校の児童を対象にポスターコンクールを実施：応募数100点</li> <li>・白バラ講座の開催：11月14日 講師：角 淳一氏 参加者706人</li> <li>・新有権者啓発：新しく選挙人名簿に登録された18歳の市民に、啓発ハガキを郵送 対象者4,172人</li> <li>・機関紙白ばらの発行：18,000部発行 概ね全世帯に回覧・配布</li> </ul>
-------	---

## 6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	より効果的な活動方法を引き続き検討していく

# 事務事業実績測定調書

R4調書番号 826

事務事業名称	選挙事務										
測定年度	2022(R4)年度			部	選挙管理委員会事務局		課	選挙管理委員会事務局			
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標		6.計画の推進に向けた基盤づくり								
	施策目標		31.持続可能な行財政運営を進めます								
	実行計画名										

## 1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业	区分	非選択的的事业
事業期間	不明		年度	～	年度まで
根拠法令等	公職選挙法、裁判員の参加する刑事裁判に関する法律、検察審査会法				
関係補助金名称			サンセット	～	
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	選挙権を有する市民			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	選挙権を有する市民が適正に投票、および法令に基づき選挙の執行を管理できるような環境を整備する必要がある。			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	公正かつ適正な選挙の執行を行うことが出来るような環境が整っている状態。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>各選挙の執行、準備等</li> <li>永久選挙人名簿、在外選挙人名簿の調製</li> <li>裁判員候補者予定者名簿及び検察審査員候補者予定者名簿の調製</li> </ul>				

## 2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)	アウトプット (活動結果)				インプット (活動)			
			公正かつ適正な選挙の執行を行うことが出来るような環境が整っている。				選挙の執行を行うための整備を実施。 公職選挙法等関連法令の熟知。			
指標設定	指標説明		永久選挙人名簿登録者数 (9月1日現在)				永久選挙人名簿の調製回数			
	指標種類			単位	人		単位	回		
			R2	R3	R4	R5	R2	R3	R4	R5
	目標 (見込み)		335,500	335,500	335,500	335,500	12	12	12	12
	実績		335,004	334,628	333,757		12	12	12	
達成度										

## 3. 人員体制 (人)

	R4実績
正職員	1.90
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	5.52
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

(千円)

## 4. 決算額

		R2決算額	R3決算額	R4決算額	(参考)R4予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	3,190	11,000	14,843		
	会計年度任用職員	0	9,548	12,735		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	3,190	20,548	27,578		
	物件費計	39	62,620	190,886	184,111	103.7%
	歳出計	3,229	83,168	218,464		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。
	府支出金	43	61,161	115,596	139,515	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	1,459	0	0	※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
		歳入計（物件費に充当される特定財源）	43	62,620	115,596	139,515
	一般財源（物件費に充当されるもの）	0	0	75,290	44,596	

## 5. 総括的分析

総括的分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・永久選挙人名簿の調整：名簿登録者数333,757人(R4.9.1)</li> <li>・裁判員・検察審査員候補者予定者名簿の調整：予定者名簿を調整し、大阪地方裁判所等に提出。</li> <li>・第26回参議院議員通常選挙の執行(R4.7.10)</li> <li>・令和5年4月9日執行の大阪府知事選挙の期日前投票を実施。</li> <li>・大阪府条例制定請求署名簿審査事務の執行。</li> </ul>
-------	--

## 6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	選挙の適正かつ効果的な執行を推し進めるとともに、経費削減についても引き続き検討していく。

# 事務事業実績測定調書

R4調書番号 910

事務事業名称	選挙管理委員会事務局運営事務										
測定年度	2022(R4)年度			部	選挙管理委員会事務局			課	選挙管理委員会事務局		
市長公約との関係	所信表明		市政運営方針	R2		R3		R4		R5	
総合計画体系	基本目標		9.施策体系外								
	施策目標		99.施策体系外								
	実行計画名										

## 1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		年度	～	年度まで
根拠法令等	地方自治法				
関係補助金名称				サンセット	～
関係附属機関名称					
事業対象	メインターゲット	選挙管理委員会事務局の職員			
	サブターゲット				
	ターゲットが抱える課題	事務局の事務全般に支障が生じる			
	ターゲットが抱える課題				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	適正な事務局運営が行われている状態。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所管する予算の執行管理</li> <li>・庁内外との照会回答処理事務</li> <li>・所管財産の管理</li> </ul>				

## 2. ロジックモデル及び指標設定

ロジックモデル		アウトカム (活動効果)				アウトプット (活動結果)				インプット (活動)				
指標設定	指標説明													
	指標種類													
	指標数値	目標 (見込み)												
		実績												
	達成度													

## 3. 人員体制

(人)

	R4実績
正職員	1.80
再任用	0.00
任期付職員	0.00
会計年度任用職員	0.00
特別職非常勤	0.00
附属機関委員	0.00

(千円)

## 4. 決算額

		R2決算額	R3決算額	R4決算額	(参考)R4予算額	(参考)予算執行率
歳出	人件費					
	正職員、再任用、任期付	15,153	14,928	14,062		
	会計年度任用職員	0	0	0		
	特別職非常勤	0	0	0		
	附属機関委員	0	0	0		
	人件費計	15,153	14,928	14,062		
	物件費計	1,486	1,667	1,497	1,788	83.7%
	歳出計	16,639	16,595	15,559		
歳入	国庫支出金	0	0	0	0	※「正職員、再任用、任期付」の人件費については、人員配置をもとに平均人件費を乗算しています。 ※「歳入」欄には物件費に充当されるもののみを記載しています。
	府支出金	0	0	0	0	
	受益者負担（使用料、手数料）	0	0	0	0	
	市債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	歳入計（物件費に充当される特定財源）	0	0	0	0	
	一般財源（物件費に充当されるもの）	1,486	1,667	1,497	1,788	

## 5. 総括的分析

総括的分析	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予算の適正な執行に努めた。</li> <li>・所有財産である選挙備品等の管理を行った。</li> <li>・システム標準化への移行に向けて、現行システムと選挙人名簿管理システム標準仕様書との比較分析等調査を実施した。</li> </ul>
-------	--

## 6. 今後の方向性

区分	現状維持
今後の取り組み方針	適正かつ効果的な事務局の運営に努める。